

令和2年度 鶴岡市生活支援体制整備事業報告

R4.1.25 鶴岡市 地域包括ケア推進室

目的

単身や夫婦のみの高齢者世帯、認知症の高齢者が増加するなか、医療、介護のサービス提供のみならず、生活支援サービスを担う事業主体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図っていくことを目的とする。

<第1層、第2層生活支援コーディネーターの役割>

第1層：鶴岡市地域包括ケア推進室に配置し、第1層協議体と連携した新しい総合事業の創出、地域資源の開発やネットワークの構築、ニーズと取組のマッチング、第2層生活支援コーディネーターの支援などを行っている。

第2層：各地域包括支援センターに配置し、担当地域における資源開発やネットワークの構築を行い、地域の関係者による多様な主体間の定期的な情報共有や、連携及び協働による取組みなどを進めるとともに、高齢者等の生活支援の取組みを行っている。また、第1層生活支援コーディネーターとともに住民主体による介護予防や生活支援の多様な担い手を養成し、住民同士の支え合いによる地域づくりを進めている。

<主な活動内容>

- ①地域にある支え合い活動の把握、新たな支援の取組み創出
- ②鶴岡市地域支え合い情報誌「和と輪つるおか」作成（見える化の取組）
- ③鶴岡市地域支え合い活動研修会
～住み続けたい そんな想いをかたちに～ 開催（見せる化の取組）
- ④鶴岡市担い手養成研修会 開催（年1回）
- ⑤鶴岡市地域ケア推進会議開催（第1層協議体 年3回）

①地域にある支え合い活動の把握、新たな支援の取組み創出

<令和2年度実績>

- ◆地域の支え合い活動の把握件数： **352件**
- ◆新たな生活支援の取組み創出件数： **7件**
- ◆新たな移送支援の取組み創出件数： **0件**

<生活支援コーディネーターが把握した地域支え合い活動の一例>



～京田地区～
地域支え合いプラン
検討委員会



～第二学区～
ふれあい訪問



～櫛引地区～
くしびき男塾

②鶴岡市地域支え合い情報誌「和と輪つるおか」作成（見える化の取組）



5000部発行
地域の支え合い活動の可視化
を行い地域の支え合い活動を
地域住民に周知

③鶴岡市地域支え合い活動研修会 ～住み続けたい そんな想いをかたちに～ 開催（見せる化の取組）

実施日：令和3年2月19日（金）13:30～16:00
 会場：メイン会場 鶴岡市総合保健福祉センターにこふる
 リモート会場 櫛引生涯学習センター、温海ふれあいセンターホール
 内容：第1部 基調講演
 「新型コロナウイルス感染症に負けない～地域のつながり・支え合いの役割～」
 講師 東北公益文科大学大学院公益学研究科 教授 武田 真理子 氏
 第2部 地域での実践活動発表
 「買い物支援で地域を元気に」 産直さんぜ 代表 鈴木 正 氏
 参加者数：152人

④担い手養成研修の開催

対象者：一般市民
 内容：通いの場の運営や日常生活支援の担い手となるために必要な基礎的な知識や技術の講習、通いの場の見学

| | 実施状況 | 修了者数 |
|-----|--|------|
| 第1回 | 実施期間：令和2年11月17日(火)、11月18日(水)、12月18日(金) 通いの場見学：令和2年12月4日(金)、7日(月)、10日(木)、14日(月)、15日(火) 見学補講：令和3年1月20日（水）、2月4日（木） 会場：鶴岡市総合保健福祉センター にこふる | 18人 |

※新型コロナウイルス感染症の影響により、実施予定2回から1回に変更

<担い手養成研修修了者数>

| H28年度 | H29年度 | H30年度 | R元年度 | R 2年度 | 計 |
|-------|-------|-------|------|-------|-----|
| 44 | 40 | 49 | 30 | 18 | 181 |

⑤鶴岡市地域ケア推進会議開催

日常生活圏域レベルの地域ケア会議で明らかになった課題を整理し、解決していくために、保健・医療・福祉等の関係機関の代表者で構成する会議で、ニーズに対応したサービス資源の開発や、保健・医療・福祉等の専門機関や住民組織・民間企業等によるネットワークを強化し地域包括ケアの社会基盤整備につなげます。

令和2年度 実施状況

| | |
|-----|--|
| 第1回 | <p>日時：令和2年8月7日(金) 14:00～16:00 場所：鶴岡市総合保健福祉センターにこふる 3階大会議室 (出席委員 12名) 内容：地域ケア推進会議の経過とまとめ、第2層生活支援コーディネーターの活動から見てきた課題、認知症見守りラベルシール「どこシル伝言板」、民間事業者と県との地域の見守り活動に関する協定、鶴岡市介護予防・日常生活支援総合事業における各サービス等の見直し 等</p> |
| 第2回 | <p>日時：令和2年11月24日(火) 13:30～15:30 場所：鶴岡市役所 別棟2号館21、22、23号会議室 (出席委員 13名) 内容：鶴岡市のひきこもり支援の現状、8050問題の事例紹介、居宅介護支援事業者部会からの情報交換、鶴岡市介護予防・日常生活支援総合事業について 等</p> |
| 第3回 | <p>日時：令和3年2月8日(月) 13:30～15:30 場所：鶴岡市役所 別棟2号館21、22、23号会議室 (出席委員 13名) 内容：生活支援体制整備事業における第2層生活支援コーディネーターの役割、地域支え合い活動の事例紹介(①地域での除雪支援活動、②長沼・八栄島地区デマンド交通の取り組み、③社会福祉法人による買い物支援事業について)、鶴岡市介護予防・日常生活支援総合事業について 等</p> |

第2層生活支援コーディネーター 月次活動記録集計 (延べ件数)

| | 個別支援 | | | 地域支援 | | | | | | | | | | 地域ケア会議 | | | 包括・法人内部会議 | SC定例会 | その他会議 | 研修参加 | 資料作成等事務 | | | | |
|-----|------|------|------|------|-----|---------|--------|------|----------|--------|-------|-------|---------|--------|------|------|-----------|-------|-------|------|---------|------|-------|--------|------|
| | 関係形成 | 直接支援 | 連絡調整 | 関係形成 | 協議 | 調査・情報収集 | 立ち上げ支援 | 運営支援 | 地域への働きかけ | サービス創出 | 担い手養成 | マッチング | ネットワーク化 | 情報発信 | 連絡調整 | 事業実施 | | | | | | 個別ケア | 自立支援型 | ネットワーク | 推進会議 |
| R 1 | 58 | 69 | 52 | 536 | 190 | 582 | 456 | 477 | 535 | 67 | 289 | 109 | 3 | 338 | 310 | 132 | 137 | 88 | 125 | 56 | 144 | 119 | 326 | 269 | 659 |
| R 2 | 45 | 50 | 17 | 608 | 213 | 685 | 104 | 599 | 244 | 8 | 22 | 47 | 7 | 389 | 466 | 176 | 28 | 11 | 105 | 70 | 225 | 154 | 357 | 166 | 1528 |

今後に向けて

- ◆平成30年10月より日常生活圏域ごとに生活支援コーディネーターが配置され、地域住民や自治組織等との関係が形成されつつあり、生活支援コーディネーターの役割がある程度浸透し始めている。通いの場や認知症カフェ、デマンドタクシー事業などの立ち上げ支援にも関わっており、引き続き地域住民のニーズに応じた多様な取り組みのコーディネートを継続する。
- ◆担い手養成研修修了者は確実に増えているが、研修修了後のフォローアップは実施しておらず、担い手としての活動状況の把握と、活躍してもらえるような働きかけが必要である。
- ◆コロナ禍により、感染防止のため「密」を避けることや外出の自粛が求められ、地域とのつながりが希薄化しており、生活上の困難や不安を抱えている人が多いことから、地域におけるお互いに助け合うシステムのさらなる強化を図ることができるよう、関係機関と協働しながら地域課題の解決に向けて引き続き対応する。